

研究課題名	生物学的製剤使用患者の自己注射中断に繋がる要因の調査と改善案の検討
研究期間	実施許可日 ~2027年 3月 31日
研究の対象	2017年1月1日~2025年3月31日の期間に、関節リウマチ等の自己免疫疾患治療において、広島大学病院で生物学的製剤の自己注射を行った患者さん（医療従事者が注射を行っている患者さんは除く）
研究の目的・方法	自己免疫疾患の患者さんの自己注射中断の原因となる要素を探査し、改善案を検討することを目的とします。この研究により、自己注射を行う患者さんの心的・身体的な問題点を把握して改善することで、より効果的な自己注射指導に繋がれると考えます。
研究に用いる試料・情報の種類	この研究は、診療録（カルテ）の情報を調査して行います。研究に使用する情報は：年齢、性別、診断日、疾患名と重症度、入院時点の既往歴、自己注射歴（投与頻度、継続状況、変更・中止の場合の理由）、投与期間中の副作用とその詳細、自己注射に関する評価、自己注射指導回数です。（個人が特定出来る情報は転記しません。）
外部への試料・情報の提供	該当なし
利用または提供を開始する予定日	実施許可日
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。得られた情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにすることで、個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
研究組織	本学の研究責任者 病院薬剤部 教授 松尾 裕彰
その他	利益相反はありません
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に資料を提供したくない場合は速やかにお申し出ください。お申し出いただいても治療等で不利益が生ずることはありません。ただし、すでに解析が終了していた場合には、提供していただいた診療情報を結果から取り除くことができません。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。 広島大学病院 薬剤部 担当者：井上 裕梨（薬剤師） 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5579